家庭学習の手引き

根本小学校

1 家庭学習の手引きについて

小学校の学習は、社会人として自立するための基礎となる大切なものです。学校では学習内容が定着するように日々努力しています。さらに家庭との連携を図ることで、学習内容の定着がより確かなものになりお子様の学力がついてくると考えます。家庭での学習がより充実したものになるよう、家庭学習の手引きを保護者の皆様に配布することに致しました。保護者の皆様におかれましては、趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い致します。

2 家庭学習とは

根本小学校では、家庭学習を宿題、自主学習、塾などの学習と考えます。学年が上がるにつれて、自主学習の時間を増やしていただきたいです。それは、お子様がさらに力をつけていたり、スムーズに中学校の学習に対応したりできるようになることを願っているからです。

宿題…必ずやらなければならない家庭学習 教師から行う内容の指示がでます。

自主学習…さらに力をつけるために必要な家庭学習 苦手な部分、興味をもったこと、宿題では出てない以前の復習、テストに備えての復習、明日の学習の予習、暗唱など自分でやることを考えて行う学習（「9自主学習の内容」参照）です。

3 家庭学習を通して育てたいお子様の姿

- 生活時間を有効に使うことができる姿
(勉強や読書、手伝いに使う時間が、テレビやゲームに費やす時間より多い。)
- 家庭学習の習慣や方法を身につけた姿
- 基礎的・基本的な学習内容を身につけた姿

4 基礎的・基本的な学習内容とは

主として学校で学習する内容（教科書に記載されている内容）です。

特に、次のような技能は、各学年間でつながりをもっていますから、それぞれの学年で確実に身につけておくことが望ましいといえます。

- 教科書に出ているような文章をすらすら読むこと。
- 教科書に出てくる漢字を読んだり書いたりすること。
- 教科書に出ているような算数の問題を解くこと。

5 家庭学習習慣化のためのポイント

- 学習を始める時刻を決めて、毎日同じ時刻に始めること。
- テレビを消して集中力アップを図ること。
- 中学年以上は、学習の後、「答え合わせ（自分で）」まで行うこと。

6 学年の発達段階による家庭学習に向かう姿

- 低学年 ・学校の宿題が確実にできる。
・少しずつ自分で答え合わせができる。
- 中学年 ・学校の宿題が確実にできる。 ・自分で答え合わせができるようになる。
・宿題以外にも、少しずつ自主学習をすることができる。
- 高学年 ・計画的に家庭学習に取り組むことができる。
・自分の力をつけるために、どんなことに取り組むかを考え自主学習ができる。
・自分で答え合わせができる。

7 答え合わせをする意味

答え合わせは、「正解・不正解」を確かめるだけの活動と思われがちですが、実際は、学習内容の理解に関わる重要なものといえます。

「不正解」だった問題については、「どこが違っているのか」「どうして違ってしまったのか」を探ることにより、『自分の弱いところ』を把握し、そこを繰り返し学習することによって『学力の確かな定着』へとつながっていきます。

このプロセスを忠実に実行できれば、『間違えることはだめなことではなく、間違えたおかげでより確実に覚えられることにつながる』という意識をお子様ごもち、間違いを恐れずに学習を進められる心が育つと考えます。

8 家庭学習の時間のめやす

1年・2年 宿題をやりきるのに必要な時間

3年…30分 4年…40分 5年…50分 6年…60分

学年の最後には、めやすの時間に10分たした時間できるようにしましょう。

これは、あくまでもめやすとしてとらえてください。興味・関心のある内容、やりがいのある問題に取り組んでいる場合は、それ以上になることでしょう。また、休日や夏休みなどに自由に使うことのできる時間が確保できるのであれば、さらに30分～60分程度増やせるとよいです。

9 自主学習の内容（下記の内容は一例です。）

国語

- ・漢字練習をする。
- ・視写をする。
- ・言葉の意味調べをする。
- ・日記を書く。
- ・音読をする。
- ・テストの問題をもう一度解く。
- ・市販の問題集を解く。

算数

- ・教科書やドリルの問題を解く。
- ・計算練習をする。
- ・テストの問題をもう一度解く。
- ・市販の問題集を解く。

理科・社会

- ・勉強したことに関係あることを資料などで調べる。
- ・授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる。
- ・テストの問題をもう一度解く。
- ・市販の問題集を解く。

その他：このようなことも自主学習できるとよいです。

- ・国語辞典、漢字辞典、その他の図鑑を身近に置いて調べる。
- ・日本地図、世界地図、地球儀を身近に置いて都道府県や、世界の国々、大陸、海洋、山地山脈、平野などの名称や場所などを調べる。
- ・詩や歌の暗唱をする。（百人一首や短歌、俳句などの暗唱）
- ・ことわざや故事成語を調べる。
- ・新聞や読み物の感想をまとめる。
- ・できる範囲で、新聞に目を通す。
- ・自然や生き物とふれあい、観察する。

10 おうちの方へ…家での声かけを大切にしてください

- ・家庭学習に集中できる環境（時間・場所）を整えてあげてください。
- ・お子様が、学習していることに関心をもち、励ましてあげてください。
- ・お子様が、たずねてきたらできる範囲で結構ですので答えてあげてください。
- ・お子様が、頑張った成果（ノートやプリント等）に目を通して、努力を認めてあげてください。
- ・お子様が間違えた時、『間違えることはだめなことではなく、間違ったところはあなたの弱いところで、その間違いを直すことで賢くなれるんだよ』という声かけをしてあげてください。